

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：公園スタジアム課
 担当名：公園計画・事業担当
 内線：5397

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	社会資本整備総合交付金(公園)事業費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	社会資本整備総合交付金(公園)事業費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			戦略項目	10	みどりと川の再生	
						分野施策	040101	みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)	
1 事業の概要 豊かな彩の国づくりのための重点施策である「緑の拠点整備」を推進するため、県民生活に潤いと安らぎを与えるとともにスポーツ・レクリエーションなどの憩いの場として、また災害時には避難場所としても活用できる、安全でゆとりのある都市公園の整備を図る。 (1) 社会資本整備総合交付金(公園)事業費 260,676千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 公園の新規供用に向けた施設整備を実施する。 (羽生水郷公園、さきたま古墳公園、しらこぼと公園、まつぶし緑の丘、権現堂公園) イ 公園施設長寿命化計画策定に基づく施設改修等を実施する。 (上尾運動公園、しらこぼと公園) (2) 事業計画 ア 平均で年約10haずつ供用区域を拡張する。 ～年度別事業計画～ 【平成25年度】公園数5、金額1,174,400(千円) 【平成26年度】公園数6、金額1,768,278(千円) 【平成27年度】公園数6、金額2,371,000(千円) 【平成28年度】公園数5、金額1,367,043(千円) イ 公園施設長寿命化計画策定に基づき、計画的な改築・更新に取り組む。 (3) 事業効果 供用面積が拡大することで、県民の憩いや安らぎの場の増加につながり、災害時での避難場所としての機能も拡大する。 【平成20年度】事業費1,841,000(千円)、供用面積19.0ha、さきたま古墳公園ほか3公園 【平成21年度】事業費1,580,000(千円)、供用面積 8.5ha、羽生水郷公園 【平成22年度】事業費1,318,000(千円)、供用面積 2.9ha、まつぶし緑の丘公園 【平成23年度】事業費1,414,000(千円)、供用面積16.1ha、権現堂公園ほか1公園 【平成24年度】事業費1,374,200(千円)、供用面積17.9ha、加須はなさき公園ほか1公園 (4) 補正予算の概要 ・経費の節減による減 288(千円)(02事務費) ・国庫内定差による減 260,388(千円)(03工事費)					
2 事業主体及び負担区分 用地(国1/3・県2/3) 工事(国1/2・県1/2)									
3 地方財政措置の状況 一般公共事業債(充当率90%)									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 ・9,500千円×1.3人=12,350千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	260,676	132,150	128,000					526	913,724
現計額	1,174,400	578,750	595,000					650	